

第13期  
中間事業報告書

(平成17年 1月 1日から)  
(平成17年 6月30日まで)

株式会社ベルパーク  
<http://www.bellpark.co.jp>

## 株主の皆様へ

株主の皆様、ベルパークにご投資戴き、厚く御礼申し上げます。

この度、ベルパークの第13期中間期（平成17年1月1日～平成17年6月30日）の「中間事業報告書」が出来上がりましたので、早速ここにお届け申し上げます。

当第13期中間期の携帯電話市場は、稼動契約数が88.1百万台と、前年同期比で、5.9%の伸びとなりました。通信事業者別に見ますと、「au」が市場平均を上回る伸び（14.4%増）を見せ、好調さを維持し、またシェアトップの「ドコモ」もFOMAの販売を伸ばし、市場平均並み（5.5%増）の成長を果たしたのに対し、当社のパートナーである「ボーダフォン」は昨年12月から6ヶ月連続の加入者純減となるなどかつてない苦戦となりました（下表をご参照下さい）。この原因は色々考えられますが、ボーダフォンも経営陣を一新し、新料金プラン、魅力的な端末の開発、エリアの拡充など反転攻勢のための政策を打ち出し始め、ここに来て6月には加入者純減に歯止めがかかるなど、明るい兆しが見えてまいりました。

通信事業者別稼動契約数半期比較（単位：台）

通信事業者	平成15年12月末	平成16年6月末	前半期比較	平成16年12月末	前半期比較	平成17年6月末	前半期比較
NTTドコモ	45,734,900	46,833,500	102.4%	47,914,200	102.3%	49,429,600	103.2%
au	15,977,300	17,591,100	110.1%	18,759,000	106.6%	20,122,700	107.3%
TUKA	3,670,000	3,606,400	98.3%	3,599,600	99.8%	3,556,700	98.8%
Vodafone	14,774,000	15,108,800	102.2%	15,211,000	100.7%	14,966,600	98.4%
合計	80,156,200	83,139,800	103.7%	85,483,800	102.8%	88,075,600	103.0%

当社は、昨年12月に新宿（駅ビル地下）、下北沢など関東の好立地に9店舗を展開していた株式会社ニッカを傘下に収め、今年3月には破綻した代理店から2店舗の営業譲渡を受けるなど、好立地の店舗網の拡充を行なった結果、総店舗数が52店舗（前年同期比10店増）となりました。また、競争が厳しい環境においてはなおさらスタッフの質が決め手となると考え、これまで一貫して店舗スタッフの教育に力を入れてまいりましたが、ボーダフォン認定のスタッフ資格試験では、屈指の合格率を誇り、上級資格者44名、中級資格者59名、初級資格者39名の合計142名の有資格者を輩出しており、店舗運営の

質の高さを示しております。

ボーダフォンの携帯電話販売・サービス事業は、環境的には上述のとおり、大変に厳しい半期ではありましたが、全社一丸となり、拡販努力、収益の積み上げ努力を重ねました結果、買取効果もあり、販売実績は、連結ベースで新規販売台数46,350台（前年同期比105.6%）、機種変更台数104,554台（前年同期比145.8%）をあげることができました。

次に、新規事業ですが、当社は経営課題として、主力のボーダフォンの携帯電話の販売・サービス事業を伸ばしていくと同時に、企業の安定性の観点からも、同事業への依存度を徐々に下げていく必要があると考えております。そうした課題のもと、当社の強みを活かす近隣事業として、今年1月から固定電話サービスの回線販売を開始しました。まだ、スタートして半年ですが、販売した回線の総数は、約26,000回線に上っており、収益的にはまだ寄与するところまでは至っておりませんが、KDDIメタルプラスの販売代理店の中で、はやくも単月で首位となる月があるなど、販売代理店としての存在感は出てきており、第2の収益の柱にすべく鋭意努力中であります。一方、人材サービス事業の株式会社ジャパンプロスタッフについては、派遣人員数は伸びていますが、事務所移転などの費用発生で、当中間期での黒字化は遅れました。当期下期ベースで黒字化する予定です。

以上から、連結ベースで売上高は11,484百万円（計画比104.4%）、経常利益は371百万円（計画比109.1%）を上げることができました。

当社は、平成17年度から経営の舵を再度「成長」に向けており、今後も当社の強みを活かせるチャレンジを次々に行なっている所存です。

株主様には、何卒、変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成17年9月



代表取締役社長 西川 猛

## 営業の概況

### ■営業の経過及び成果

当中間連結会計期間における我が国経済は、企業収益における改善が続くとともに、当社グループの業績に強い影響をもつ個人消費においても、力強さには欠けるものの比較的堅調に推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループでは、移動体通信機器販売事業における利益の確保、新規事業のネットワーク事業及び人材サービス事業の育成に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高11,484百万円（前年同期比164.6%）、営業利益367百万円（前年同期比141.6%）、経常利益371百万円（前年同期比137.9%）、中間純利益165百万円（前年同期比229.3%）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 【移動体通信機器販売事業】

移動体通信機器販売事業においては、普及率の一層の高まりに伴う新規契約数の伸びの鈍化、中小販売代理店の廃業、売却などによる整理・統合が進むなど、販売代理店にとっては引き続き厳しい環境となりました。とりわけ当社が主力として取り扱うボーダフォンは、第三世代携帯電話を昨年末に本格的に開始しましたが、エリア整備の遅れ、新機種のクレーム問題などで、競合のドコモ、auに遅れをとり、昨年12月から6ヶ月連続で加入者が減少し、新規販売の減少とともにクレーム対応に追われるなどボーダフォン陣営の販売代理店にとっては、大変厳しい環境が続きました。

このような環境の中で、昨年3月（4店舗）、12月（9店舗）、今年3月（2店舗）と3度にわたるM&Aにより取得した好立地の15店舗が、戦略どおり買換え需要、アフターサービス需要を的確に捉えるなど、期中にほぼフルに寄与しました。また、携帯端末とサービス内容がますます高度化しているため、店舗スタッフの人材の質をより一層向上させる必要があり、スタッフの教育にさらに注力した結果、ボーダフォン認定のスタッフ資格試験で合格者が142名（当社店舗スタッフの50.0%に相当）に達するなど、人材教育での一定の成果が出たことにより店舗運営力も向上し、また販売戦略上では乱売競争を出来るだけ回避し、新規販売だけに偏らず、顧客満足度の維持・向上を意識し、機種変更、アフターサービス、クレーム対応など、店舗での細かい項目でのバランスを考えた収益積み上げに注力しました。

当中間連結会計期間における移動体通信機器販売事業の売上高は10,876百万円、営業利益は685百万円となりました。

#### 【ネットワーク事業】

ネットワーク事業の属する固定通信業界においては、昨年末に日本テレコム及び

KDDIから、NTTの従来のサービスに比べ基本料金が割安となる固定電話サービスが発売されたことにより、新たなサービス競争が展開されました。

このような環境の中、当社グループでは、これらの環境変化を新たな事業機会ととらえ、今年1月からネットワーク事業を立ち上げ、各通信事業者の商材の理解、商材に応じた最適な販売チャネルの模索と絞込み、効率的な販売体制の確立に努め、加入取次実績の積み上げに注力してまいりました。

当中間連結会計期間におけるネットワーク事業の売上高は284百万円、営業損失は104百万円となりました。

#### 【人材サービス事業】

人材サービス事業の主力事業である派遣事業の属する人材派遣業界、とりわけ携帯電話販売スタッフの派遣においては、携帯電話販売代理店各社の派遣スタッフ活用の傾向が強まるなど、派遣スタッフへの需要は堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループでは、新規取引先の開拓、既存取引先との取扱量の拡大に努めてまいりました。

当中間連結会計期間における人材サービス事業の売上高は361百万円、営業損失は34百万円となりました。

### ■会社に対処すべき課題

移動体通信機器販売業界は、前述しましたとおり、全体として厳しい状況が続くことが予想されます。こうした環境の中で、当社グループでは、主力事業における勝ち組としての地位の確保と新規事業分野における安定的に収益を上げられる事業の確立が、経営上の最重要課題であると認識しています。

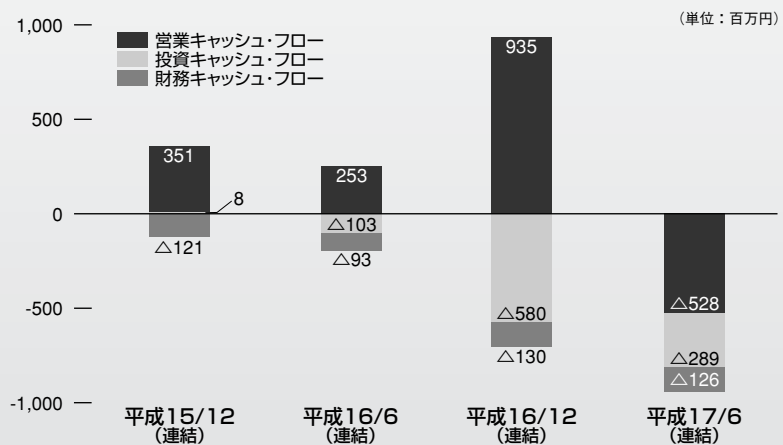
具体的には、当社グループの主力事業である移動体通信機器販売事業については、業界内での数少ない勝ち組としての地位を確実にし、安定的な収益を確保していくことが課題であると認識しております。これらの課題に対し、当面は、第三世代携帯電話の本格的普及に備えた店舗スタッフのスキル向上等の店舗運営能力のより一層の向上に努めるとともに、投資効率を十分に考慮した上でM&Aや新規出店により店舗網を拡大する機会を窺ってまいります。

また、当社グループの新規事業分野の内、ネットワーク事業については、通信事業者の提供する固定通信回線等の加入取次事業を、いち早く安定的に利益を計上できる体制とすることが課題であります。

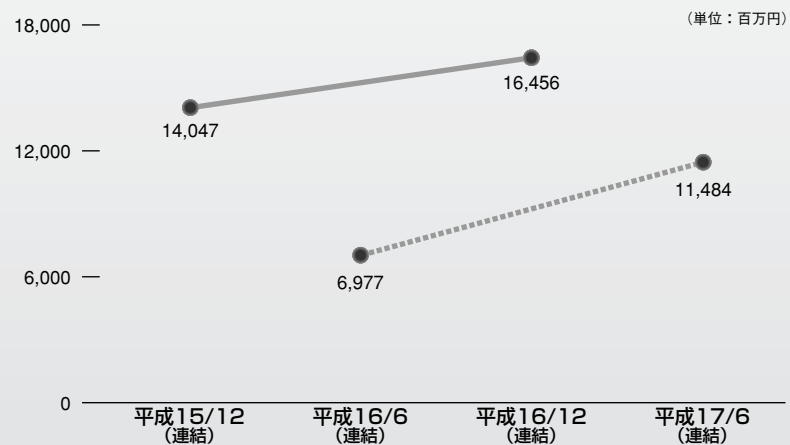
さらに、人材サービス事業については、人材派遣事業及び研修事業の育成を進め、安定的に収益を上げられる事業として確立することが課題であると認識しております。

# 主な経営指標（連結）

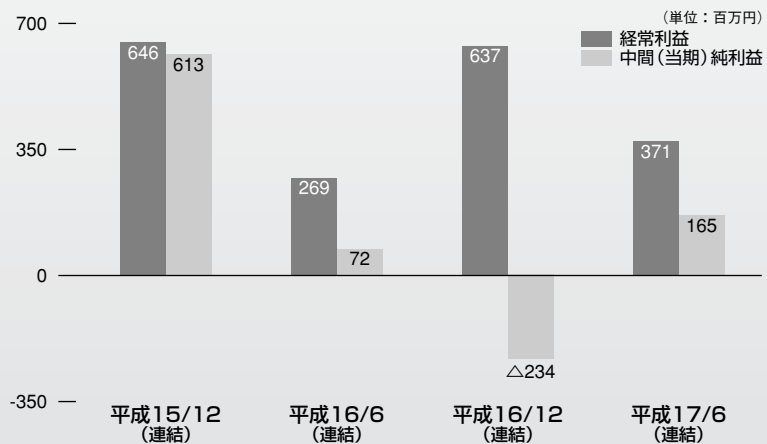
## キャッシュ・フロー推移



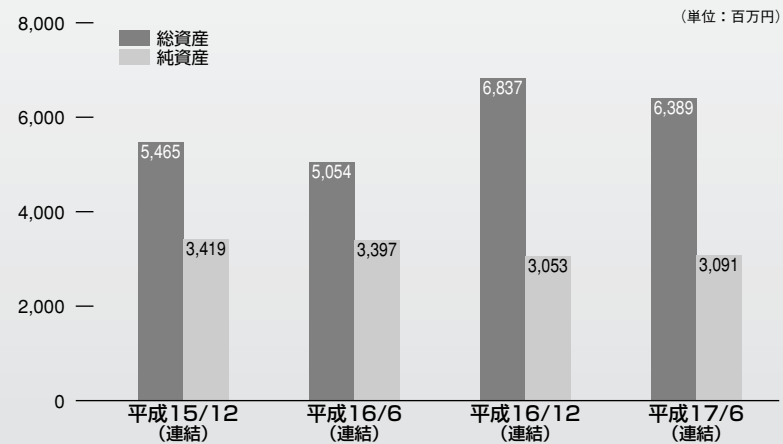
## 売上高推移



## 経常利益／中間(当期)純利益推移



## 総資産／純資産推移



# 中間連結財務諸表

科目	期別			科目	期別		
	第13期中間期 平成17年6月30日現在	第12期中間期 平成16年6月30日現在	第12期 平成16年12月31日現在		第13期中間期 平成17年6月30日現在	第12期中間期 平成16年6月30日現在	第12期 平成16年12月31日現在
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
流動資産	5,108,237	4,221,240	5,796,946	流動負債	3,214,286	1,590,302	3,704,722
現金及び預金	1,383,903	2,160,662	2,328,908	買掛金及び営業未払金	2,233,952	1,069,465	2,278,854
売掛金及び営業未収入金	2,129,874	1,337,513	2,209,836	賞与引当金	48,908	32,148	35,811
たな卸資産	1,413,471	590,425	1,059,253	短期解約損失引当金	81,205	18,863	36,305
その他	181,295	133,305	199,125	その他	850,219	469,825	1,353,751
貸倒引当金	△ 306	△ 666	△ 177	固定負債	83,300	67,094	79,120
固定資産	1,280,822	833,303	1,040,352	退職給付引当金	25,811	16,293	24,309
有形固定資産	294,321	159,533	215,835	その他	57,489	50,801	54,811
建物	195,371	126,005	170,631	負債合計	3,297,587	1,657,397	3,783,843
その他	98,949	33,528	45,204	<b>資本の部</b>			
無形固定資産	27,931	13,736	12,114	資本金	1,085,035	1,081,636	1,085,035
投資その他の資産	958,569	660,033	812,402	資本剰余金	1,539,443	1,536,044	1,539,443
投資有価証券	100,477	35,000	-	利益剰余金	644,039	849,041	542,557
敷金	636,922	396,498	588,811	その他有価証券評価差額金	283	-	-
その他	223,064	232,019	227,200	自己株式	△ 177,329	△ 69,576	△ 113,581
貸倒引当金	△ 1,895	△ 3,484	△ 3,609	資本合計	3,091,472	3,397,146	3,053,454
資産合計	6,389,060	5,054,544	6,837,298	負債及び資本合計	6,389,060	5,054,544	6,837,298

科目	期別		
	第13期中間期 自 平成17年1月1日 至 平成17年6月30日	第12期中間期 自 平成16年1月1日 至 平成16年6月30日	第12期 自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日
売上高	11,484,467	6,977,942	16,456,319
売上原価	9,361,082	5,638,102	13,515,747
売上総利益	2,123,385	1,339,839	2,940,571
販売費及び一般管理費	1,755,917	1,080,261	2,309,916
営業利益	367,467	259,577	630,655
営業外収益	11,950	17,994	23,061
受取利息	13	10	21
法人税等還付加算金	-	3,996	3,996
保険解約返戻金	-	5,598	5,598
家賃収入	4,206	5,107	9,313
その他の営業外収益	7,730	3,281	4,131
営業外費用	7,681	8,070	15,973
支払利息	777	1,004	2,205
支払家賃	5,377	3,584	8,961
新株発行費	-	1,173	-
その他の営業外費用	1,526	2,307	4,806
経常利益	371,736	269,500	646,068
特別利益	-	-	3,500
投資有価証券売却益	-	-	3,500
特別損失	15,035	61,209	567,896
固定資産売却損	-	1,102	3,257
固定資産除却損	7,881	6,317	25,848
役員退職慰労金	-	-	17,400
営業権償却	-	51,428	51,428
連結調整勘定償却	-	-	467,195
店舗等撤退費用	7,154	-	-
その他	-	2,360	2,767
税金等調整前中間(当期)純利益	356,700	208,291	73,346
法人税、住民税及び事業税	205,761	92,007	278,405
法人税等調整額	△ 14,440	44,162	29,303
中間純利益(△当期純損失)	165,379	72,122	△ 234,361

科目	期別		
	第13期中間期 自 平成17年1月1日 至 平成17年6月30日	第12期中間期 自 平成16年1月1日 至 平成16年6月30日	第12期 自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日
資本剰余金期首残高	1,539,443	1,528,708	1,528,708
資本剰余金増加高	-	7,335	10,734
ストックオプション行使による新株式の発行	-	7,335	10,734
資本剰余金中間期末(期末)残高	1,539,443	1,536,044	1,539,443
利益剰余金期首残高	542,557	885,782	885,782
利益剰余金増加高	165,379	72,122	-
中間純利益	165,379	72,122	-
利益剰余金減少高	63,897	108,862	343,224
配当金	63,897	106,862	106,862
取締役賞与金	-	2,000	2,000
当期純損失	-	-	234,361
利益剰余金中間期末(期末)残高	644,039	849,041	542,557

科目	期別		
	第13期中間期 自 平成17年1月1日 至 平成17年6月30日	第12期中間期 自 平成16年1月1日 至 平成16年6月30日	第12期 自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 528,217	253,042	935,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 289,815	△ 103,402	△ 580,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 126,972	△ 93,364	△ 130,572
現金及び現金同等物の増加額	△ 945,005	56,275	224,521
現金及び現金同等物の期首残高	2,328,908	2,104,387	2,104,387
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,383,903	2,160,662	2,328,908

## 中間単独財務諸表

中間貸借対照表				(単位：千円)			
科目	期別			科目	期別		
	第13期中間期 平成17年6月30日現在	第12期中間期 平成16年6月30日現在	第12期 平成16年12月31日現在		第13期中間期 平成17年6月30日現在	第12期中間期 平成16年6月30日現在	第12期 平成16年12月31日現在
	資 産 の 部				負 債 の 部		
流動資産	5,231,338	4,118,411	4,671,734	流動負債	3,432,649	1,530,110	2,640,984
現金及び預金	1,226,212	2,099,239	2,032,895	買掛金	1,969,477	821,358	1,440,921
売掛金	625,894	229,589	286,798	営業未払金	630,308	240,392	275,788
営業未収入金	1,813,751	1,054,418	1,389,862	未払法人税等	155,134	92,051	270,189
たな卸資産	1,201,570	590,403	816,826	賞与引当金	44,143	28,089	26,136
その他	364,216	145,427	145,529	短期解約損失引当金	74,541	18,863	29,013
貸倒引当金	△ 306	△ 666	△ 177	その他	559,044	329,356	598,936
固定資産	1,812,134	876,597	1,575,119	固定負債	101,572	63,768	67,534
有形固定資産	253,626	148,462	180,669	退職給付引当金	22,322	12,966	15,623
無形固定資産	22,575	7,552	5,955	その他	79,249	50,801	51,911
投資その他の資産	1,535,932	720,582	1,388,495	負債合計	3,534,222	1,593,878	2,708,519
関係会社株式	745,816	35,816	735,816	資本の部			
長期貸付金	50,913	37,321	25,159	資本金	1,085,035	1,081,636	1,085,035
敷金	466,888	387,674	415,771	資本剰余金	1,539,443	1,536,044	1,539,443
繰延税金資産	83,616	66,026	60,151	資本準備金	1,539,443	1,536,044	1,539,443
その他	258,075	197,228	155,206	利益剰余金	1,061,818	853,025	1,027,437
貸倒引当金	△ 33,561	△ 3,484	△ 3,609	利益準備金	8,078	8,078	8,078
投資損失引当金	△ 35,816	-	-	中間(当期)未処分利益	1,053,739	844,947	1,019,359
				その他有価証券評価差額金	283	-	-
資産合計	7,043,473	4,995,009	6,246,854	自己株式	△ 177,329	△ 69,576	△ 113,581
				資本合計	3,509,251	3,401,130	3,538,335
				負債及び資本合計	7,043,473	4,995,009	6,246,854

中間損益計算書				(単位：千円)			
科目	期別			科目	期別		
	第13期中間期 自平成17年1月1日 至平成17年6月30日	第12期中間期 自平成16年1月1日 至平成16年6月30日	第12期 自平成16年1月1日 至平成16年12月31日		第13期中間期 自平成17年1月1日 至平成17年6月30日	第12期中間期 自平成16年1月1日 至平成16年6月30日	第12期 自平成16年1月1日 至平成16年12月31日
売上高	8,850,277	6,737,196	15,473,592	売上原価	7,190,101	5,421,763	12,678,447
売上総利益	1,660,175	1,315,433	2,795,145	売上総利益	1,660,175	1,315,433	2,795,145
販売費及び一般管理費	1,388,411	1,029,022	2,147,949	販売費及び一般管理費	1,388,411	1,029,022	2,147,949
営業利益	271,764	286,411	647,196	営業利益	271,764	286,411	647,196
営業外収益	16,142	18,149	24,779	営業外収益	16,142	18,149	24,779
営業外費用	6,834	8,070	15,971	営業外費用	6,834	8,070	15,971
経常利益	281,072	296,490	656,004	経常利益	281,072	296,490	656,004
特別利益	-	-	3,500	特別利益	-	-	3,500
特別損失	71,846	61,010	83,018	特別損失	71,846	61,010	83,018
税引前中間(当期)純利益	209,225	235,479	576,486	税引前中間(当期)純利益	209,225	235,479	576,486
法人税、住民税及び事業税	149,477	91,823	269,963	法人税、住民税及び事業税	149,477	91,823	269,963
法人税等調整額	△ 38,529	44,162	32,617	法人税等調整額	△ 38,529	44,162	32,617
中間(当期)純利益	98,278	99,493	273,905	中間(当期)純利益	98,278	99,493	273,905
前期繰越利益	955,461	745,454	745,454	前期繰越利益	955,461	745,454	745,454
中間(当期)未処分利益	1,053,739	844,947	1,019,359	中間(当期)未処分利益	1,053,739	844,947	1,019,359



# ショップ一覧

## 東京都

ボーダフォン 市ヶ谷	千代田区五番町4 ツユキビル1F	Tel.03-5215-5888
ボーダフォン 京王八王子駅前	八王子市明神町4-7-4 須藤ビル1F	Tel.0426-44-8641
ボーダフォン 赤羽	北区赤羽1-4-8 千和ビル1F	Tel.03-3903-5112
ボーダフォン 八王子	八王子市横山町8-19 牛久保ビル1F	Tel.0426-60-1617
ボーダフォン 河辺	青梅市河辺町5-7-4 新日本青梅ビル1F	Tel.0428-20-2688
ボーダフォン モリタウン昭島	昭島市田中町562-1 モリタウン東館2F	Tel.042-542-0972
ボーダフォン 町田中央	町田市原町田4-7-14 リンズワンビル2F	Tel.042-710-6201
ボーダフォン 成城学園	世田谷区成城2-34-1 小泉ビル1F	Tel.03-3417-8181
ボーダフォン 渋谷宮益坂	渋谷区渋谷1-8-6 日本興亜渋谷ビル1F	Tel.03-3499-4323
ボーダフォン 自由が丘	目黒区自由が丘2-11-7	Tel.03-3717-1122
ボーダフォン 板橋	板橋区板橋1-49-3 ライオンズマンション板橋1F	Tel.03-5944-7131
ボーダフォン 浜松町	港区芝大門2-4-4 中根ビル1F	Tel.03-5402-6600
ボーダフォン 千歳烏山	世田谷区南烏山4-12-5 並木ビル1F	Tel.03-5314-6626
ボーダフォン 北千住	足立区千住3-5 小寺ビル1F	Tel.03-3879-8800
ボーダフォン 西八王子	八王子市千人町1-11-14 ユニメント飯田1F	Tel.0426-62-4651
ボーダフォン 新宿東口	新宿区新宿3-38-1 マイシティB1F	Tel.03-5367-2435
ボーダフォン 赤坂見附	港区赤坂3-2-8 アセンド赤坂1F	Tel.03-5574-7383
ボーダフォン 田町	港区芝5-33-1 森永プラザビル中2F	Tel.03-5765-7321
ボーダフォン 下北沢	世田谷区北沢2-25-20 下北沢駅前共同ビル1F	Tel.03-3460-1104
ボーダフォン 成増	板橋区成増1-13-11 ファーイーストビル1F	Tel.03-5967-7371
ボーダフォン 荻窪	杉並区天沼3-4-3 吉濱ビル	Tel.03-5347-4431
ボーダフォン 光が丘	練馬区光が丘5-1-1 IMA1F	Tel.03-5967-4171
ボーダフォン 大崎	品川区大崎1-6-4 大崎ニューシティ2F	Tel.03-5437-2041
ボーダフォン 大井町	品川区大井1-53-8 堀江ビル1F	Tel.03-3778-6400
ボーダフォン 大森	品川区南大井6-28-10 新木ビル1F	Tel.03-3768-7390

## 神奈川県

ボーダフォン 溝の口	川崎市高津区溝口1-11-7 石川ビル1F	Tel.044-850-9185
ボーダフォン 向ヶ丘遊園	川崎市多摩区登戸2706-5 白井ビル2F	Tel.044-930-0062
ボーダフォン 鷺沼	川崎市宮前区小台1-19-5 東急ドエル1F	Tel.044-871-0313
ボーダフォン 綱島	横浜市港北区綱島西2-7-18 ニックハイム綱島第2A-1	Tel.045-540-6122
ボーダフォン 日吉	横浜市港北区日吉本町1-21-1 只見ビル1・2F	Tel.045-566-0030

## 千葉県

ボーダフォン 船橋	船橋市本町3-33-13 フォートリス船橋1F	Tel.047-426-2244
ボーダフォン 柏	柏市柏3-6-2 須藤ビル1F	Tel.04-7166-4266
ボーダフォン 柏・沼南	柏市大井571-4	Tel.04-7190-1300
ボーダフォン 津田沼	習志野市津田沼1-2-23 津田沼駅前ビル1・2F	Tel.047-479-1185
ボーダフォン 野田	野田市柳沢56	Tel.04-7121-1031
J-Park9441 / 新船橋店	船橋市山手1-1-8 マックスバリュート新船橋店内	Tel.047-437-7230

## 埼玉県

ボーダフォン 大宮東	さいたま市見沼区南中丸267-3 八幡グランテージビル1F	Tel.048-682-2466
ボーダフォン 北浦和	さいたま市浦和区常盤10-19-15 関田ビル1F	Tel.048-814-1333
ボーダフォン 蓮田	蓮田市東6-2-11 MKビル1F	Tel.048-765-6766
ボーダフォン 川口	川口市本町4-6-4 三井ビル1F	Tel.048-222-5855
ボーダフォン 久喜	久喜市本町8-6-52	Tel.0480-24-5585
ボーダフォン 志木	志木市本町5-23-10	Tel.048-470-1234
ボーダフォン 南越谷	越谷市南越谷1-20-10 三井生命南越谷ビル1F	Tel.048-989-6681
ボーダフォン 朝霞台	朝霞市浜崎1-1-31 アドバンス2F	Tel.048-485-3535
ボーダフォン 所沢中央	所沢市日吉町16-15	Tel.04-2929-6321

## 長野県

ボーダフォン 長野南	長野市稲里町中央1-3-45	Tel.026-291-0123
------------	----------------	------------------

## 愛知県

ボーダフォン 新瑞	名古屋市長瀬区彌富通2-34-1 ベルコリーヌ瑞穂	Tel.052-861-2140
ボーダフォン 中川昭和橋通	名古屋市中川区西中島1-111	Tel.052-381-9001
ベルパーク 岩倉	岩倉市旭町1-25 ユニー岩倉店内	Tel.0587-65-5728

## 静岡県

ボーダフォン 浜松駅新町	浜松市新町181	Tel.053-451-3666
--------------	----------	------------------

## 三重県

ボーダフォン 四日市生桑	四日市市生桑町238-7	Tel.0593-31-8500
--------------	--------------	------------------

## 岐阜県

ボーダフォン 海津	海津市海津町高須町1166-1	Tel.0584-53-4151
-----------	-----------------	------------------

## 会社の概要 (平成17年6月30日現在)

商 英 文 表 記	号	株式会社ベルパーク
証 券 コ ー ド		Bell-Park Co., Ltd.
本 店 所 在 地		9441
設 立 年 月 日		東京都千代田区平河町一丁目4番12号
資 本 金		平成5年2月2日
決 算 期		10億8,503万5,808円
主 な 事 業 内 容		毎年12月(年1回)
		電気通信事業法による通信事業者の通信機器販売及び電気通 信サービスの加入手続きに関する代理店業務
従 業 員 数		267名
会 社 が 発 行 す る 株 式 の 総 数		263,700株
発 行 済 株 式 の 総 数		65,931.18株
株 主 数		3,093名
大 株 主		西 川 猛 21,954株 33.29%
		株式会社日本ビジネス開発 17,550株 26.61%
		藪 考 樹 3,076株 4.66%
役 員		取 締 役 会 長 伊 藤 長 範
(平成17年8月31日現在)		代 表 取 締 役 社 長 西 川 猛
		取 締 役 郷 原 淳 良
		取 締 役 頃 安 雅 樹
		常 勤 監 査 役 竹 内 裕 明
		監 査 役 齋 藤 邦 雄
		監 査 役 山 川 隆 久

## 株主メモ

名 義 書 換 代 理 人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 事 務 取 扱 所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
決 算 期	12月31日
基 準 日	毎決算期現在の最終の株主名簿に記載又は記録された株主を もって、その決算期に関する定時株主総会において権利を行 使することができる株主とみなします。
配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	12月31日及び中間配当金の支払を行うときは6月30日
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞